

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）について

7月22日（金）に開催された国の文化審議会（会長 佐藤 信）において、市内に所在する建造物1件が登録有形文化財（建造物）へ登録するよう文部科学大臣に答申されました。

今後、官報に告示されることをもって正式に登録されることとなり、益田市所在の登録有形文化財（建造物）が11件となります。

1. 有形文化財（建造物）の概要

(1) いまひえけじゅうたくおもや 新比恵家住宅主屋

- ① 所 在：益田市小浜町
- ② 所有者：個人
- ③ 年 代：大正9（1920）年頃建築
昭和52（1977）年改修
- ④ 構造等：木造2階建、瓦葺
建築面積253㎡



- ⑤ 特 徴：漁村として栄えた小浜町に日本海を背に建つ旧家。主屋は2階部分の天井が低いつし2階建で、入母屋造平入の大型民家。外壁は2階から軒裏まで塗り込めた漆喰仕上げで、屋根に葺かれた石州瓦とともに鮮やかな外観を呈する。南東に玄関を設け、西列を座敷とする重厚な構えで浜沿いの集落景観を形づくっている。新比恵家に保管されている『普請帳』によれば、福原十作が棟梁。

2. 評価

日本海沿いにある小浜の集落景観を代表する建造物で、登録基準（1）の「国土の歴史的景観に寄与しているもの」として評価された。

3. その他の益田市内の登録文化財（10件）

益田市立歴史民俗資料館（大正10年／1921年建）	平成8年12月26日官報告示
櫛代賀姫神社本殿（明和二年／1765年建）	平成25年6月21日官報告示
中国電力株式会社豊川発電所（昭和3年／1928年建）	平成27年3月26日官報告示
中国電力株式会社澄川発電所（昭和18年／1943年建）	平成27年3月26日官報告示
中国電力株式会社匹見発電所（昭和3年／1928年建）	平成27年3月26日官報告示
医光寺中門（安永年間／1772～80建）	平成29年5月2日官報告示
島田家住宅主屋（明治21年／1888年建）	平成29年6月28日官報告示
島田家住宅酒蔵（江戸後期、明治中期建築）	平成29年6月28日官報告示
美濃地家住宅主屋（江戸後期建）	平成30年3月27日官報告示
美濃地家住宅米蔵（江戸後期建）	平成30年3月27日官報告示